指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	多伎健康増進センター	施設所管課	文化スポーツ課
指定管理者	多伎文化伝習館運営委員会	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 収支状況については、毎年、黒字を計上し、安定した施設運営ができている。利用者に対しては、迅速かつ丁寧な対応ができており、利用者アンケートにおいても概ね良好な回答となっている。 【改善すべき点】 トイレの改修やスポーツ用具の更新等を行うことで、利用者増加に向けた対策が必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 利用者同志が重複しないよう曜日を固定してトラブルなく施設が活用されている。 地域の団体と連携し、食生活の改善や運動促進などの情報を提供するコーナーを設け、利用者に活用していただいた。 【改善すべき点】 センター内トイレは、男女共に和式トイレのみで、特に高齢者には不評であり、強く改善を望みたい ソフトバレー等に使用するポールやネットが劣化しているため、買い替えが必要である。 あわせてスポーツ用具も不足しているので、購入する必要がある。

2．施設利用について

総括	地域の高齢化や近年の猛暑、寒さなどの気象条件が影響し、利用者は減少傾向である。 用具の老朽化やニーズに応じたスポーツ用具がそろってないことも利用が減少した原因と考えられる。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

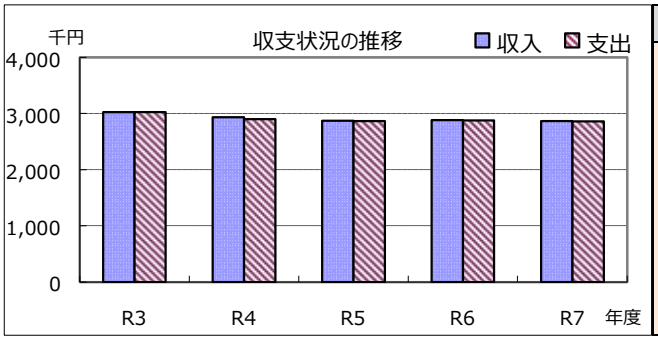
（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	3,025	2,931	2,872	2,883	2,867
	うち指定管理料	2,796	2,712	2,712	2,714	2,715
	うち利用料	228	219	160	169	151
	その他	1	0	0	0	1
	支出	3,025	2,896	2,869	2,876	2,859
	差引	0	35	3	7	8

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	505	50	67	293	62
	うち修繕費	500	0	0	286	0

※大規模修繕を除く

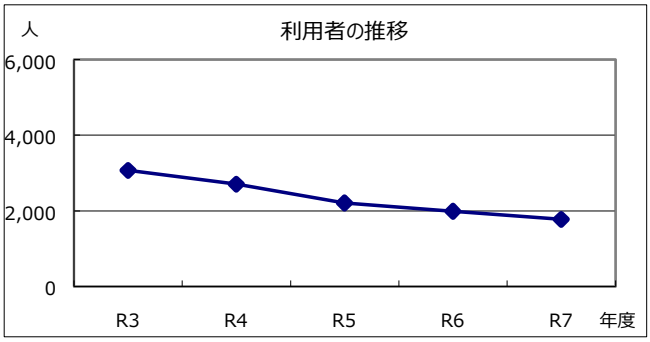


収入増・コスト削減に関する取組
・利用可能な時間帯や空き状況を丁寧に案内し、既存利用者の定期利用や新規利用者の獲得に努めた。 ・事務所のエアコンの適切な温度管理や館内照明をこまめに消すなどして光熱水費の削減を図った。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	3,068	2,704	2,211	1,994	1,773



利用者の増に向けた取組・利用の動向
館内掲示板やSNS等を活用し、開館日程や施設の利用方法などをわかりやすく提示したが、利用者の増加につながらなかった。今後は空き時間の情報提供、スポーツ用具などの購入を行い、利用を積極的にすすめる必要がある。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
11月～3月の４ヶ月間実施した。アンケートを記入していただくよう積極的に声掛けをした。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
	①非常に良い	7	件	23.3 %	【意見】
	②良い	13	件	43.3 %	・洋式トイレを設置して欲しい
30 件	③ふつう	10	件	33.3 %	【対応】
	④悪い		件	0.0 %	・洋式トイレについては、毎年出雲市に見積書を提出し要望している
	⑤非常に悪い		件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

多伎町一きれいな施設を目指して、館内の清掃・消毒を行うとともに、館内に季節の花やイベント出品者の作品を展示し、利用者の方が気持ち良く過ごせるよう努めた。また、出雲市食生活推進協議会多伎支部の協力で館内に食生活の改善や運動促進などの情報を提供するコーナーを設置した。

３．自主事業について

総括	自主事業は行っていない
実施状況	自主事業は行っていない

４．施設の維持管理・安全対策について

・館内施設、設備の日常点検、定期点検を実施し、故障や破損などの早期発見、修繕に努めた。
・危機管理マニュアルを作成し、年２回の避難訓練を実施している。
・館内を整理整頓することにより避難経路を確保し、事故のない安全な施設運営を行っている。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

・笑顔で丁寧かつ親しみやすい挨拶、対応を心掛け、気軽に来館、利用しやすい雰囲気づくりに努めた。
・日常的に利用者からの意見を職員間で共有し、接遇マナーと対応力の向上を図った。